

2015.8

**事業者支援**

【事業者個別訪問】  
✓ 訪問実績：約5,700者

【コンサルティング支援】  
✓ 支援実績：約1,500者

【自立支援策を活用した支援】  
✓ 人材確保：約970者を支援  
✓ 販路開拓：約230者を支援

2018.10~  
(※)

**外からの呼び込み**

【福島イノベ構想を核とした地域の産業発展支援】  
✓ 福島イノベ機構と連携(※)  
✓ 廃炉・ロボット関連で取引成約

【域外からの人材・資本の呼び込み】  
✓ 震災後創業者へコンサル支援：約100件

【交流人口の拡大】  
✓ 初の相双地域泊の修学旅行を誘致

2021.4 2022.4

**【事業なりわい再生・産業創出支援】**

■ **事業の自立・継続支援**

- ・事業者が自立的な経営を維持・継続できるよう個別支援(質の高い支援による自立的経営の後押し)
- ・特に、以下を重点支援
  - ①帰還困難区域を抱える地域
  - ②事業承継
  - ③人材確保(含:県外採用)
  - ④販路開拓
- ・新規創業・進出企業への早期アプローチおよび地元企業との協業を積極支援

■ **地元団体・機関との協業**

- ・商工会など地元団体・地元金融機関等との情報連携、協業の展開
- ・知見の共有、事業者への同行訪問

■ **水産仲買・加工業等への支援**

- ・サプライチェーン全体へのアプローチを通じた、福島県水産品の漁獲量拡大や売上・利益向上につながる支援
  - ①水産加工生産量の上積みに向けた水産加工業等事業者への経営力強化支援
  - ②県産水産品のシェア回復・拡大に向けたマーケット・イン発想の新商品開発・販路開拓・ブランド化等の支援

■ **産業集積の形成支援**

- ・イノベーション創出に向けて地元企業と進出企業、研究機関等が分野横断的につながりを持つコミュニティの形成
  - ①進出企業、スタートアップ、研究機関等のネットワーク形成およびビジネスマッチング促進
  - ②事業者マッチングプラットフォームの構築・浸透
  - ③イノベ構想の核となる事業者の更なる経営力・技術力・デジタル力強化等の支援
  - ④廃炉分野における元請等とのマッチングの促進

2017.4

**営農再開支援**

【農業者個別訪問】  
✓ 訪問実績：約2,400者

【販路拡大等の支援】  
✓ 販路拡大：約170件  
(都内飲食店へ配達、地場産品コーナーへ出品)

✓ スマート農業実証プロジェクト組成・運営支援

【農地集積】  
✓ 楡葉町でのマッチング支援

**【営農再開支援】**

■ **農地集積・集約への支援**

- ・市町村の営農再開状況に応じた、地域計画策定を軸とする農地集積・集約への活動の提案・支援
- ・担い手確保に向け域内マッチング支援に加えて域外参入者の獲得に注力
- ・営農再開面積拡大に資する農業者個別訪問
- ・再開意向のある農業者への課題把握・解決支援

■ **高付加価値の創出**

- ・広域的な高付加価値産地形成に向けた連携・調整
- ・効率的営農に向けたスマート農業技術の普及・提案活動
- ・農産品の6次化など高付加価値化・販路拡大支援
- ・畜産農家のネットワーク構築、耕畜連携支援

■ **小規模営農モデルの展開**

- ・ECサイトでの販路拡大・運営支援
- ・小規模営農の物流確保に向けた支援

2017.9

**まちづくり支援**

【まちづくり専門家支援】  
✓ 被災12市町村に専門家チームによる伴走支援

【広域的な連携・事業環境整備】  
✓ 物流課題に対し共同配送の仕組み構築・開始(令和2年4月)

✓ 「まちづくり移住定住シンポジウム」開催(令和2年10月)

**【広域まちづくり支援】**

■ **エリア全体を俯瞰したまちづくりへの総合的支援**

- ・各まちの重点案件、特に帰還困難区域を抱える自治体へ重点支援
- ・エリア全体を俯瞰した帰還者と移住者の双方にとって魅力と活気のあるまちづくりへの支援
- ・民間企業・団体等によるまちづくりや社会課題解決に向けた広域的取組への支援

■ **関係人口拡大に向けた取組**

- ・民間企業・団体等との連携による、地域に融合した持続的な関係人口コミュニティの確立

■ **実証フィールド化への取組**

- ・新工ネ・モビリティ等先進的取組にチャレンジする企業・人材の呼び込み
- ・地元事業者・農業者・自治体等との結びつき、実証・実装支援

■ **情報発信(組織共通の取組)**

- ・復興・創生に向けて前進するヒト・モノ・コトの魅力や売りを発信

■ **災害等への緊急対応など**

- 2019年10月 令和元年台風19号等被害
- 2020年 3月~ 新型コロナウイルス拡大影響
- 2021年 2月 福島県沖地震被害
- 2022年 3月 福島県沖地震被害

**目指す姿/方向性**

■ **これから復興が本格化する地域を重点的に支援し、帰還や移住が進んだ新しいまちの形成に貢献。**

■ **帰還され事業・農業を営む方々と、外からの新しいヒト・担い手・企業との協業、産業集積・営農再開面積拡大に貢献。**

■ **相双地域全体としての広域的なまちづくりに貢献。**

■ **相双地域への関心を高め、交流人口・関係人口増、移住定住促進に貢献。**

■ **相双地域・浜通りがイノベーションによる社会課題解決へのチャレンジの場となるよう貢献。**

以上、いずれの取組も、福島イノベ機構、商工会等関係団体、関係機関、市町村、県、国等の皆様との密な連携・協業のもと、推進してまいります